

日本光学会第2回常任幹事会 議事録

日 時： 2001年11月16日（金） 13：30～17：00

場 所： 日本光学会資料室

出席者： 岩田幹事長，以下11名

議 事：

1. 前回幹事会議事録に関する質問事項

- ・前回議事録に関する質問等はなく，議事録は承認された。

2. 報告事項

2-1. 編集委員会関連報告

(1) 「光学」編集委員会報告

- ・「光学」の編集作業は順調に進捗している。
- ・学会で活発な話題などがあれば，投稿を推奨したいので知らせて欲しい。
- ・50周年記念号についても9割以上の原稿が集まっている。
- ・50周年記念号で出す用語集は500件程度集まり，一般会員に役に立つものとなりそうである。

(2) 「OR」編集委員会報告

- ・順調に発刊している。
- ・編集事務を学会事務センターからIPAPに移行中であるが，IPAP側の都合でオンラインでの投稿受付等ができない状態である。

2-2. 講演会関連報告

(1) Optics Japan 2001 結果報告（資料なし）

- ・概算の収支結果が出された。

(2) 北陸信越講演会結果報告

- ・前回幹事会でOJと同日の開催日で問題となり，変更をすることとなっていたが，諸事情により日程の変更ができなかった。
- ・予想以上の参加者であった。
- ・来年度は，富山県立大学を開催場所とする予定である。

(3) カラーフォーラム JAPAN 2001 進捗報告

- ・今回は報告なし。次回幹事会で報告の予定。

(4) 平成13年度関西講演会進捗報告

- ・現在参加者募集中であり，11月14日現在，約40名の申し込みがある。

(5) 平成13年度名古屋講演会進捗報告

- ・今回は報告なし。次回の幹事会で報告の予定。

(6) 第28回冬期講習会進捗報告

- ・正式に講師依頼を行っているところである。協賛依頼は

すでに完了した。

- ・現在開催案内を行っており，11月12日現在，11名の参加申し込みがある。

(7) 第35回光学五学会関西支部連合講演会進捗報告

- ・今回は報告なし。次回の幹事会で報告予定。

(8) 第27回光学シンポジウム進捗報告

- ・11月8日に第1回実行委員会を実施し方針説明や役割分担を行った。

- ・OJ 2000，カラーフォーラム JAPAN で講演募集ビラ配布，およびホームページの立ち上げを行っている。

- ・英文の募集要項の作成を検討。

2-3. その他報告事項

(1) 協賛依頼について

- ・前回幹事会以降，5件の依頼があった。

(2) 会員動静

- ・減少となったが，これはA，B会員について，2年間会費を未払いだった会員を退会させたことによる。

(3) 資料室使用状況について

- ・光学会の利用が少ない。
- ・11月に入って応物の利用が増えてきている。

3. 審議事項

(1) 幹事選挙，次期幹事について

- ・幹事会推薦以外の一般推薦者が多く今回初めて定員を上回った。

- ・これは今までになかった状況であり，従来の選挙の内規では対応できない面があるので，選挙内規の改正などを検討する必要がある。来年は内規の変更を検討する予定である。

- ・今後は，幹事推薦以外に一般推薦枠を設けてはどうかとの意見が出た。

- ・幹事会の位置づけが曖昧で，本来の方針を決める場ではなく，自担当の仕事しかやっていない幹事が多いのではないかとの意見が出た。

- ・12月7日に行われる幹事選挙では，1) 19名までを書いた票のみ有効投票とする，2) 票数の多い人から当選とする，3) 当落線上で同数の場合はともに当選とすることが提案され，承認された。

(2) 予算案審議

- ・最終案は1月の幹事会で審議する予定である。

- ・ORに関しては，投稿料だけで出版費用の9割程度を賄えているので，今後は投稿料を値下げすればどうかとの

意見が出た。

- ・ 科研費補助収入に関しては、予算案には入っているが、来年はない可能性がある。
- ・ 会費収入は、そのほとんどが「光学」出版の費用となっているが、「OR」も会費収入内で出版するべきではないかとの意見が出された。
- ・ 各種セミナーなどは、ほぼ自己完結するように行われている。
- ・ 「OR」創刊時、企業からの拠出金についての使途等の報告がないとの声が挙がっており、現在、状況を応用物理学会伊丹氏に調査依頼中である。

(3) 「光学」編集委員長の任期について

- ・ 過去「光学」の編集委員長の任期は2年間であったが、負担が多いという理由から、3年前に1年間に短縮したという経緯がある。しかしながら、このことによりスムーズな運営に支障をきたしているため、従来通りの2年間の任期に戻したいという提案があった。
- ・ 副委員長の任期は1年とし、委員長については副委員長経験者の中から2年間を任期として選任する方向で、詳細を検討したいという意向が出され、承認された。
- ・ 移行期には、齟齬が生じる可能性があるが、4年後には定常化するよう、幹事会と相談しながら進めていくこととなった。
- ・ 現在委員長は常任幹事、副委員長は幹事ではないが、副委員長も幹事会には参加できるようにするのはどうかとの意見が出た。

(4) 日本光学会発刊雑誌の協定学会員向け購読料金

- ・ 協定学会員向けの購読料金に関しては、「OR」創刊時に会費が6000円から9600円に値上げされたが、その差額である3600円をベースとすることとなった。
- ・ 最終的に「光学」：6000円(送料2200円)、「OR」：3600円(送料1100円)で原案を作成し、編集委員長・出版委員長に提出して判断を仰いだ上、幹事会で承認する方針が出され、承認された。

(5) SPIE との協定の更新について

- ・ 序文の部分が日本光学会にとって不公平な内容であったため、是正した。
- ・ 会員価格で互いの学会に参加できることを要望したが、SPIE からは結果的に拒否された。
- ・ SPIE 側から互いの学会に2割引の会費で加盟できるとの提案があったが、事務処理上、早急には難しいことから、時期以降の幹事に引き継ぎ、今後検討を行うこととした。

(6) Optics Japan 2002 について

- ・ 来年はシンポジウムなどにもっと力を入れたほうがよいとの意見が出された。

(7) 第27回光学シンポジウム企画案

- ・ 準備はすでに始まっており、事後承認ということで企画案が出され承認された。内容、方針に関しては前回とほぼ同様である、主な変更点は次の通り。
 - (a) 協賛は20学協会に依頼、日本光学会から委員を派遣(野崎)している日本光学測定機工業会を追加した。
 - (b) 前回は同会場で十分な黒字を計上したため、光学会会員の参加費減額、および早期申し込みの割引額を大きくする予定。
 - (c) 受付業務、参加者名簿作成の事務作業軽減のため、J-Stage等の利用によるオンラインでの事前受付を検討している。事前受付は光学会ホームページ上でできることを確認済み。

(8) 応用物理学会会員へのアンケートについて

- ・ 応用物理学会理事会で、アンケートについてむやみに行うと苦情が出る可能性があることから、手順などの規定をきちんと決めてから行うことにすることとなった。(アンケートを行うには、その原案を理事会に提出し、承認を得ることが必要になることとなった)。
- ・ 今回日本光学会から応用物理学会に要望していたアンケートは、時間的制約があり、応用物理学会会員に対しては、行わないことにした。

(9) OJ における感謝状贈呈と懇親会招待について

- ・ 感謝状：日本学会事務センター、応用物理学会 伊丹文子氏
 - ・ 懇親会招待：日本学会事務センター：山口哲男氏、沼田隆弘氏、岩崎恵美氏、工藤奈々子氏、応用物理学会：伊丹文子氏、応用物理学会会長松村正清氏など
- 次回幹事会は、1月11日(金) 13:30～ 機械振興会館 研修室

ODF 2002 Tokyo (3rd International Conference on Optics-Photonics Design & Fabrication)

日本光学会光設計研究グループと SPIE Japan Chapter は光学・フォトンクス設計と製造に関する国際学会 ODF 2002 Tokyo を開催します。光学・フォトンクス設計と製造に関する科学的・技術的な研究成果についての講演を募集しています。奮ってご応募ください。

期 日：2002年10月30日～11月1日

場 所：日本科学未来館(東京都江東区青海)

主 催：日本光学会(応用物理学会)光設計研究グループ、SPIE Japan Chapter

募集内容： 下記分野のトピックスに関する新しい研究で未発表のもの。

レンズ/回折光学素子/偏光素子/フォトニック結晶/光導波路/光学薄膜/マルチプレクサー/デマルチプレクサー/光 MEMS/レーザー/光増幅器/光ファイバー通信/情報処理光学/光記録/顕微鏡/照明光学系/リソグラフィ/光プリンター/3次元ディスプレイ/光シミュレーションに関する理論、設計、製造、評価、応用など。

応募資格： なし。どなたでも応募できます。

発表方法： 口頭講演もしくはポスター(英語での発表になります)

講演申込方法： 35ワード以内のabstractと図・表を含めA4サイズ2ページ以内の原稿(いずれも英文)を下記宛に申し込みください(締切り必着のこと)。
〒210-8582 川崎市幸区小向東芝町1 (株)東芝研究開発センター表示材料・デバイスラボラトリー
村上照夫

電話 044-549-2219 Fax 044-520-1255

E-mail: teruo.murakami@dx.toshiba.co.jp

締切： 2002年5月17日必着(abstract・原稿とも)

詳細問合せ/Call for Papers 請求先：

詳細は Call for Papers を参照ください

オリンパス光学工業(株)光学技術部 樋田博文

電話 0426-91-8089 Fax 0426-91-7573

E-mail: h_tsuchida@ot.olympus.co.jp

ホームページ：

<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/meet/ODF2002/index.html>

ISOM/ODS 2002 (Joint International Symposium on Optical Memory and Optical Data Storage 2002)

期日： 2002年7月7日(日)~11日(木)

場所： Outrigger Waikoloa Beach Waikoloa, Hawaii

主催： 応用物理学会, 日本応用磁気学会, 光産業技術振興協会, IEEE/Lasers and Electro-Optics Society, OSA-Optical Society of America, SPIE-The International Society for Optical Engineering

主要題目： 光メモリとその応用

I) 基礎理論(回折/偏光, マーク形成解析, 磁気光学効果, 近接場光学等)

II) 媒体(各種媒体, 記録再生メカニズム, 製造技術, 基板/マスタリング等)

III) ドライブ技術(ドライブ統合, 機構/回路設計, サー

ボ, 記録再生/誤り訂正, コピー防止等)

IV) 部品(光ヘッド, アクチュエータ, レンズ/回折素子, 短波長光源, 集積化部品等)

V) 評価(評価方法, 評価装置等)

VI) システム/応用(各種システム, 民生/業務用途, コンピュータ, マルチメディア, DVD, ネットワーク等)

VII) 高密度記録(短波長記録, ホログラフィ, 近接場, PHB, フォトクロミック, 光・磁気融合, 3次元/多値等)

VIII) 市場

IX) 関連技術

投稿論文締切： 2002年2月28日(完了)

Post Deadline Paper 締切： 2002年6月10日

参加登録締切： 2002年6月6日

連絡責任者：

関西大学工業技術研究所ハイテク・リサーチ・センター 沖野芳弘(実行委員長)

〒564-8680 吹田市山手町3-3-5

E-mail: i990003@ipcku.kansai-u.ac.jp

事務局：

財団法人日本学会事務センター内 ISOM/ODS 2002 坂下哲也

〒113-8622 東京都文京区本駒込5-16-9

電話 03-5814-5800 Fax 03-5814-5823

E-mail: sakasita@bcasj.or.jp

(ご不明の点は事務局にお問い合わせください)

第13回微小光学特別セミナー「すぐに役立つ微小光学の基礎」

日時： 2002年5月30日(木), 31日(金)

9:30~17:00

会場： 早稲田大学国際会議場3F 会議室

参加費： 一般 20,000円(5月10日まで申込み), 22,000円(当日申込み) 学生 4,000円(5月10日まで申込み), 5,000円(当日申込み)

*1日単位の申込みは不可

プログラム：

5月30日(木) 9:30~17:00

1) 総論—微小光学の諸技術はどこで役立つ?—

中島啓幾(早稲田大)

2) 光ビームとその性質—光ディスクとMEMSで復活—

伊賀健一(日本学術振興会)

3) レンズの基礎と収差—光の首根っこ—

森伸芳(コニカ)

- 4) 光の導波と信号の伝送—光の極限利用のために—
國分泰雄 (横浜国立大)
 - 5) 光波シミュレーション—フォトリソグラフィ—
馬場俊彦 (横浜国立大)
- 5月31日(金) 9:30~17:00
- 6) デジタル画像処理—始まる画像の時代へ向けて—
川人祥二 (静岡大)
 - 7) 半導体レーザーの動作と解析—原理とシミュレーション技術—
波多腰玄一 (東芝)
 - 8) 分散と非線形効果—本質的ボトルネックと活用法—
黒田和男 (東京大)
 - 9) 周期構造の光学—高性能光デバイスの基幹技術へ—
栖原敏明 (大阪大)
 - 10) 光の変調復調—光にもっと情報を—
北山研一 (大阪大)
 - 11) 総括—なるほど、そうなのか!—
後藤顕也 (東海大)

主催：応用物理学会，日本光学会，微小光学研究グループ
 参加申込：住所，氏名，勤務先，電話番号，ファクス番号，
 電子メールアドレス，参加費振込予定日（会社等で複数
 人数分を一緒に振りこまれる場合は，そのお名前と
 内訳），その他，セミナーへのご要望事項等をご明記の
 上，電子メール，または葉書，ファクスで下記までお
 送りください。申し込みフォーマットについては微小
 光学研究グループのホームページをご覧ください。
<http://www.din.or.jp/~microopt/index.htm>

申込先：東京工業大学精密工学研究所マイクロシステム
 研究センター気付微小光学研究グループ事務局 松永
 典代
 〒226-8503 横浜市緑区長津田 4259
 電話/Fax: 045-924-5059
 E-mail: fmatsuna@ms.pi.titech.ac.jp

振込先：
 富士銀行厚木支店（店番 297）普通 2520963，名称：
 微小光学特別セミナー（3月31日まで）
 みずほ銀行厚木支店（店番 758）普通 2520963，名
 称：微小光学特別セミナー（4月1日以降）
 *4月1日から銀行名が変更になりますのでご注意願
 います

締切り：2002年5月10日までにお申し込みください
 問合せ先：日本板硝子(株) 谷山 実
 電話：042-775-1557 Fax: 042-775-1558
 E-mail: MinoruTaniyama@mail.nsg.co.jp
 担当幹事：中島啓幾(早稲田大)，黒田和男(東京大)，
 小澤章一(古河電工)，小掠行夫(日本電気)，谷山 実
 (日本板硝子)

平成 14 年度産業技術総合研究所・つくば見学会

産業技術総合研究所では，将来就職を希望される学生・
 大学院生・ポスドクの方を対象に，研究所の各種研究業務
 と環境を知っていただくためのつくば見学会を，4月19日
 (金)に開催します。詳細は，<http://unit.aist.go.jp/plan/tour.htm> をご覧ください。

日本光学会 news の掲載申込み先：

〒321-3231 宇都宮市清原工業団地 23-10 キヤノン株式会社光学技術研究所レンズ開発センター
 レンズ第1技術開発室 中井武彦 電話 028-667-5711 Fax 028-667-9486 E-mail: nakai.takehiko@canon.co.jp

なお，掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで，開催日が1~10日の場合は，開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成14年度幹事 (*常任幹事)

幹事長:	山本 公明* (オリンパス)	
副幹事長:	黒川 隆志* (農工大)	中島 啓幾 (早大)
前幹事長:	岩田 耕一 (大阪府大)	
庶務幹事:	塩川 孝紳* (旭光学)	川田 善正* (静岡大)
	大瀧 達朗* (ニコン)	田中 賢一* (明治大)
	竹ノ内弘和* (NTT)	塚田 由紀* (交通公害研)
	中井 武彦* (キャノン)	平井亜紀子* (産総研)
『光学』編集幹事:	岩井 俊昭* (北大)	三尾 典克 (東大)
	加藤 純一 (理研)	谷田 純 (阪大)
『OR』編集・出版幹事:	一岡 芳樹* (奈良高専)	豊岡 了 (埼玉大)
国際協力幹事:	山口 一郎 (理研)	石井 行弘 (能開大)
	大坪 順次 (静岡大)	
将来問題担当幹事:	志村 努 (東大)	岡 和彦 (北大)
企画・事業担当幹事:	黒川 隆志 (農工大)	梅田 倫弘 (農工大)
	野崎 昭俊 (コニカ)	仁科喜一郎 (リコー)
	木村 茂治 (日立)	篠原浩一郎 (富士ゼロックス)
	岩瀬扶佐子 (古河電工)	太田 淳 (奈良先端大)
	志村 啓 (日立ハイテクノロジーズ)	金子 寛彦 (東工大)
	相津 佳永 (室蘭工大)	佐藤 学 (山形大)
	野村 俊 (富山県立大)	鈴木 孝昌 (新潟大)
	庄司 一郎 (分子研)	西 壽巳 (大阪工業大)
	早崎 芳夫 (徳島大)	光永 正治 (熊本大)

OPTICAL REVIEW 編集部 移転のご案内

OPTICAL REVIEW 誌の編集部は2002年1月1日より物理系学術誌刊行協会 (IPAP) に移転します。つきましては、それ以降の原稿の投稿および論文状況などのお問合せは下記にお願いいたします。

物理系学術誌刊行協会 (IPAP) OPTICAL REVIEW 編集部

〒105-0004 東京都港区新橋 6-9-6 12 東洋海事ビル 8 階

電話: 03-3432-4308 Fax: 03-3432-0728 E-mail: optrev@ipap.jp

URL: <http://www.ipap.jp/>

上記以外のご連絡 (会員申込や会員に関するご質問など) については従来通り応用物理学会のほうへお願いいたします。

(社)応用物理学会分科会 日本光学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-3 井門九段北ビル 5 階

電話: 03-3238-1043 Fax: 03-3221-6245 E-mail: divisions@jsap.or.jp

URL: <http://annex.jsap.or.jp/OSJ/>